

2. 経営方針

(1) 経営の基本方針

当社グループは「常に新しい価値を創造し、これを支える人々の幸せをつくる」を企業理念として、独自の技術力、開発力をベースに事業展開を図っております。社会の大きな転換期を迎える中、当社グループは「エネルギーをかたち」をテーマに、電気や光などのクリーンエネルギーを用途に応じた最適なかたちに創りあげ、今求められる様々な期待に的確に対応しながら、人に、社会に、産業に、そして時代にふさわしい新しい価値の創造を目指したいと考えております。

(2) 利益配分に関する基本方針

当社グループは、株主に対する利益還元を経営の最重要政策のひとつと考え、安定的な配当を継続することを重視しておりますが、それと同時に、配当は基本原則として、1株当たり利益の推移、配当性向等を併せ、総合的に勘案して決定すべきものと考えております。一方、内部留保は業績拡大のための投資や競争力の維持・強化に活用したく考えており、これが将来にわたる成長を続け、長期的な株主の利益を安定的に確保することにもなるものと確信しております。

(3) 中長期的な経営戦略

21世紀における当社グループの目指す姿は「お客様から信頼され、時代とともに成長し、広く社会に貢献出来る企業」であります。その基本となるものは、人であり、商品であり、経営姿勢であります。当社グループの経営理念をしっかりと踏まえ、目指す姿の実現に向けて「中期計画＝Innovation & Growth(変革と成長)21計画」を策定し、推進中であります。

中期計画の狙いは、現状に対する危機感と拡大成長の意思及び革新変革の決意を全員で共有し、諸課題を完遂して、「21世紀へ向けて大競争を勝ち抜く体制を確立する」こととあります。そのために、品質保証を大前提として、次の3つの基本方針を掲げております。

- ①ビジネススタイルの革新
- ②成長構造の構築
- ③高コスト構造の変革

(4) 対処すべき課題

当社グループが当面对応すべき課題として、

- ①「IG21計画」及び「経営改善策」諸課題の完遂
- ②新商品・新技術開発の推進と成長分野への事業拡大
- ③品質保証の強化
- ④資産効率の改善とキャッシュフローの持続的向上
- ⑤ 海外事業の推進
- ⑥ 情報化の推進

を掲げ、推進して参る所存であります。